安井小学校　学校だより

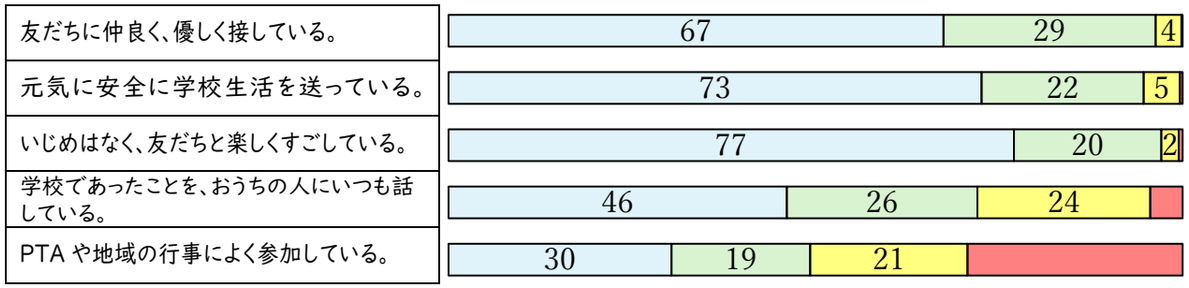
第1回　学校評価特別号

令和８年１０月
京都市立安井小学校
校長　志村　光司
TEL075−841−3130　fax075−811−3333
HP　http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/yasui-s

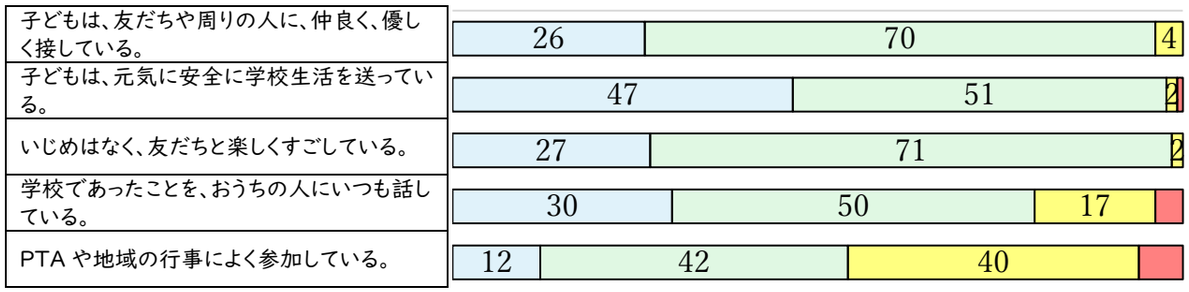
７月に行った学校評価アンケート結果についてお知らせします。

学校生活について　児童アンケート結果

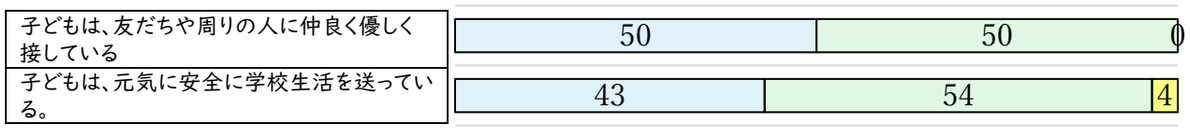
左より　よくできている　だいたいできている　あまりできない　できていない　以降同じ



保護者アンケート結果【実現度】



教職員アンケート結果【実現度】



今年度の学校アンケートでは、子どもたちが安心して楽しく学校生活を送っている様子がうかがえる結果となりました。

児童アンケートでは、「友だちと仲良く、優しく接している」が 96%、「元気に安全に学校生活を送っている」が 95%、「いじめはなく、友だちと楽しく過ごしている」が 97%と、いずれの項目も高い割合となりました。保護者アンケートでも同様に高い評価が見られ、学校が子どもたちにとって安心して過ごせる場所となっていることが分かります。

また、教職員アンケートでも、「子どもは友だちや周りの人に仲良く優しく接している」「子どもは元気に安全に学校生活を送っている」の項目で97%の肯定的な回答がありました。日頃から、友だちと協力して活動したり、困っている友だちに声をかけたりする姿が多く見られ、互いを思いやりながら学校生活を送ることができています。こうしたことから、子どもたちの豊かな人間関係が育まれ、安心して学び、生活できる環境が整っていることがうかがえます。

一方で、「学校であったことを家の人に話している」は 72%、「PTA や地域の行事によく参加している」は 49%という結果でした。子どもたちが家庭や地域とのつながりを実感できる機会を、これからさらに増やしていきたいと考えています。家庭や地域とのつながりは、子どもたちの成長を支える大切な力となるため、今後もより一層充実させていきたいと考えています。

今後は、学級活動やたてわり活動、児童会活動などを通して、友だちとの関わりをさらに深め、互いを認め合い支え合う集団づくりを進めていきます。また、学校だよりやホームページ等を活用して子どもたちの頑張りや学校の様子を積極的にお伝えするとともに、地域との交流活動や行事への参加を促し、家庭・地域と連携した教育活動の充実に努めてまいります。



１年生をむかえる会

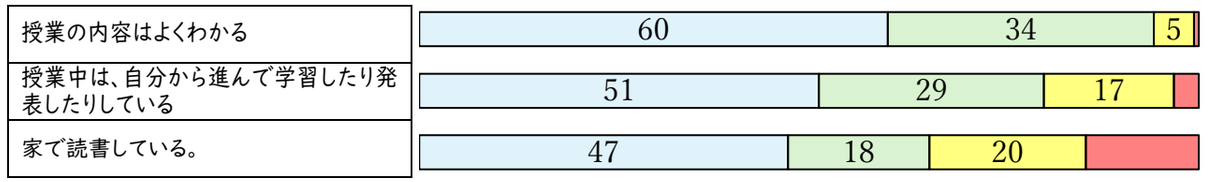


クラブ活動（4･5･6 年）

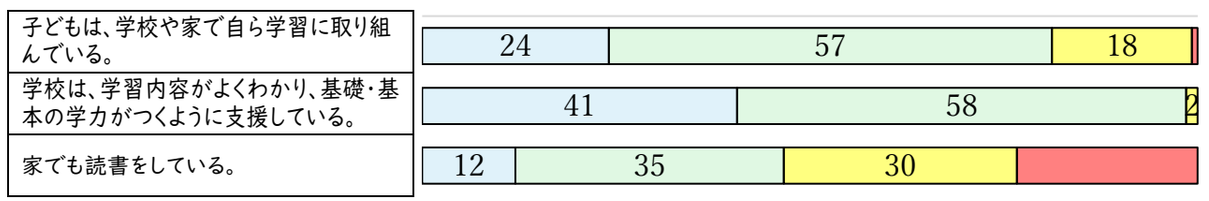


生活科（1･2年）

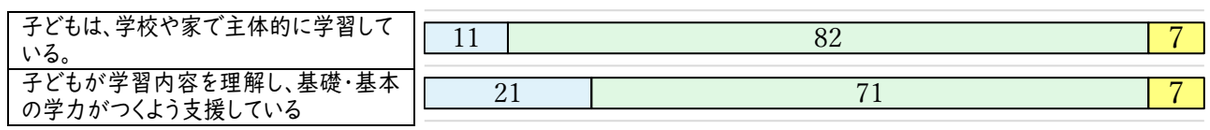
学習について　児童アンケート結果



保護者アンケート結果【実現度】



教職員アンケート結果【実現度】

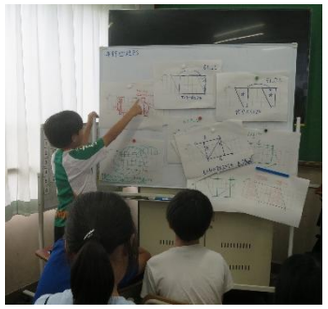


学習面では、児童アンケートで「授業の内容はよくわかる」（94%）と高い結果となり、多くの子どもたちが学習内容を理解しながら学んでいる様子がうかがえました。また、保護者アンケートでも「学校は学習内容がよく分かり、基礎・基本の学力がつくように支援している」（99%）と高い評価をいただいています。教職員アンケートでも、子どもたちの学習理解や基礎・基本の定着に向けた取組について前向きな評価が見られました。

一方で、「授業中は、自分から進んで学習したり発表したりしている」（80%）は、「授業の内容はよくわかる」（94%）と比べるとやや低く、自分の考えを伝えたり、主体的に学習に取り組んだりする力には、さらに伸ばしていける部分があることが分かりました。また、「家で読書をしている」（65%）についても、読書習慣の定着に向けた取組が必要です。

今後は、一人一人の学びに応じた個別最適な学びを進めるとともに、友だちと考えを交流しながら学びを深める協働的な学びを大切にしていきます。自分の考えを伝えたり、友だちの考えから学んだりする機会を積極的に取り入れ、主体的・対話的に学ぶ力の育成を図ります。また、読書週間や図書室の活用を充実させるとともに、家庭とも連携しながら読書や家庭学習に親しむ習慣づくりに取り組んでまいります。


全体での発表


グループ での発表


図書ボランティアの方による読み語り

学ぶ意欲や主体的に取り組む力を育成するために（家庭では）

①　頑張りや成長を認める言葉かけを

お子さんの話を聞き、「頑張ったね」「できるようになったね」など、努力や成長を認める言葉かけが自信や意欲につながります。

②　読書や学習について話題に

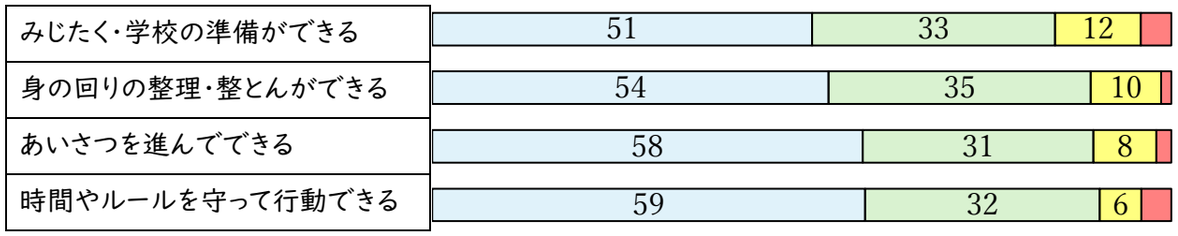
「今日の授業で分かったことは？」「どんな本を読んだの？」など、学校での学びや読書について親子で話す機会をもつことが、学びへの関心を高めます。

③　規則正しい生活習慣を

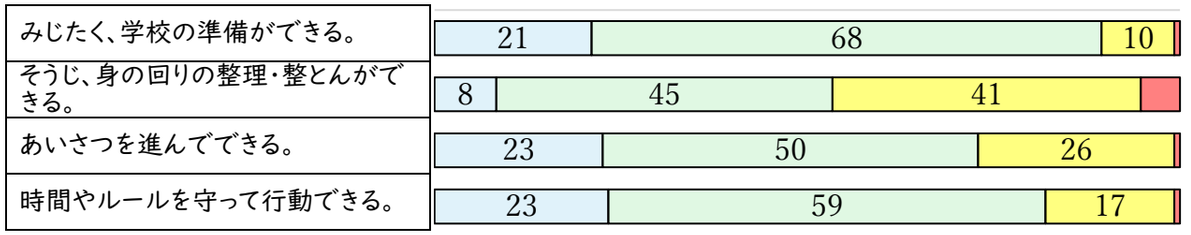
早寝・早起きや朝ごはんなど、基本的な生活習慣を整えることが、落ち着いて学習に取り組む土台となります。

みそあじ運動について

児童アンケート結果



保護者アンケート結果【実現度】



本校では、「みそあじ運動（みじたく・そうじ・あいさつ・じかん）」を通して、基本的な生活習慣や規範意識の育成に取り組んでいます。児童アンケートでは、「時間やルールを守って行動できる」（91%）、「あいさつを進んでできる」（89%）、「身の回りの整理・整とんができる」（89%）、「みじたく・学校の準備ができる」（84%）と高い結果が見られました。また、保護者アンケートにおいても、これらの項目はほぼ全ての方が「重要である」「やや重要である」と回答されており、学校と家庭がともに大切にしたい力として共有できていることが分かります。

一方で、「みじたく・学校の準備ができる」は他の項目に比べるとやや低い結果であり、自分で見通しをもって準備したり、忘れ物を防いだりする力をさらに育てていく必要があります。また、ルールを守るだけでなく、その意味を理解し、自ら考えて行動できる力を伸ばしていくことも大切です。

今後も「みそあじ運動」を継続し、児童会活動や学級での振り返りを通して、子どもたち自身が目標を意識して取り組めるようにしていきます。家庭とも連携しながら、あいさつや時間を守ること、準備や整理整とんを自分から行うことの大切さを伝え、主体的に行動できる子どもの育成を目指してまいります。


ルールの大切さ（朝会）


みんなのことを考えて


PTAによるあいさつ運動

令和８年度第１回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。皆様からのご意見をしっかり受け止め、今後の学校運営をはじめ日々の教育活動に生かしていきたいと考えています。